

# 夢プロジェクト報告

吹奏楽部

不動産学科 栗林昇太

経済学科 高崎真以

英米語学科 石田優希

経済学科 林美希奈

# 今までの流れ

2月	役割決め
3月	
4月	
5月	
6月	報告会(部内)
	To Do リスト作成
	航空会社の比較
7月	曲決め
	報告会(部内)
	中間報告会
	予算の決定
	積み立て開始

8月	合宿
	ミーティング(合宿内)
	演奏場所の決定
	ホテル決め
	航空券の手配
9月	東呉大学への書類作成
	演奏会内容決め
	Wi-Fi手配
10月	Skype開始
	交流会内容決め
	旅行のしおり作成
	食事場所決め
	色紙作り
	飾りの作成
11月	ポスター・プログラム完成
	最終確認
	台湾へ

## 旅行会社について

### ◆ 旅行会社決め

- 8社の旅行会社に見積もりを依頼した。
- 金額が安く、海外に楽器を持って行っても安全なプランがある、JTB関東 交流文化事業チーム 国際音楽交流事業部に依頼することに決まった。

### ◆ 手配内容

- 全体的にみると予算を大きくオーバーしてしまうため、また現地にて特別聴講生のOB・OGが合流するため、ホテルを自分たちで予約し、バスの手配をキャンセルしタクシーや地下鉄を利用することにした。
- JTBに依頼したのは航空券と打楽器の借用のみである。

## 広報について

### ◆ 宣伝

- ポスター・ビラの作成
- 浦安市役所の広報課へのご願いと報告
- SNSでの宣伝・報告

### ◆ 今後

- 浦安市役所広報課の方と連絡を取り合いながら広報活動を進める。
- 地域の方々に台湾での活動を見てもらう。



## 台灣交流音樂會

日期 時間  
11月4日 18:30~

- 諾亞方舟
- 電玩主題曲(集合)

地點  
望星廣場

gmail→meikai.suibu@gmail.com  
blog→meikaiunvwo@yahoo.co.jp  
twitter→meikai\_wo

音樂指導老師 佐藤雄一

私立茗荷学園 高中部畢業、洗足学園大學畢業後到美國的伊士曼音樂學院進修。指揮師承塔諾·漢斯柏格(Donald Hunzburger)、詹姆斯·李汶(James Levine)等人。小號師承自律聖直弘、Uwe Komischke、Charles Coyer、Adolph Henseth 等人。樂團指揮師承 Barbara Butler，並在芝加哥交響樂團的銅管重奏表演中成為首席。爵士演奏法師承溫頓·馬沙利斯(Wynton Marsalis)，在小號的領域留下連續 12 年參與百老匯巴哈音樂會的紀錄以及擁有各項最年輕音樂節樂團首席的稱號。在管樂合奏方面，受到艾律·列特(Alfred Reed)博士指派，成為首席演奏者，並且在許多國際音樂比賽以及音樂祭上獲得冠軍或是亞軍的殊榮。做為百老匯交響樂團的首席，現在在日本國內及海外各處活動。除此之外以指揮者的身分帶領 Amato 歌劇樂團和世界各國的樂團一較高下。目前以日本國內以及海外的學生樂團為中心，把教育的觀點帶入音樂活動。目前是在比利時 T.Ryelandt 室內樂團、Trauma 交響樂團的音樂監督。另外配屬於紐約市銅管重奏、曼哈頓小號樂團。除此之外，也擔任明海大學管樂社音樂監督、日本大學管弦樂團指揮以及 Y.T.B.E 主辦人。Y.T.B.E・・・以日本茨城縣茨城市為中心的銅管樂團體

◆ 日程

11月3日(木)～11月7日(月) 5日間

◆ 参加人数

• 部員 17名

• OG 2名

（ 鈴木 歩美 平成25年度 日本語学科 卒業 ）

（ 菊池 恵美 平成27年度 経済学科 卒業 ）

• 台湾人OBOG 3名

• 音楽監督 1名

• 顧問 1名

計 24名

# スケジュール 1日目

時間	場所	行動
8:50	新浦安駅	集合
9:35		バス乗車、羽田空港国際線ターミナルへ出発
10:30	羽田空港国際線ターミナル	バス下車後、JTBカウンターへ
11:30	JTBカウンター前	JTBスタッフと出発前の最終確認
14:15	羽田空港発 CL221 台北	CL221便に搭乗、松山空港へ
17:15	台湾 松山空港	松山空港到着、入国手続き
18:00	→ホテル	大型楽器をタクシーに積み込み、ホテルへ移動
19:45	京県小館	夕食 →食事後ホテルへ
22:30	ホテル	ミーティング

# 2日目

時間	場所	行動
8:30	ホテル周辺	朝食
10:15	→東呉大学	ホテル出発(タクシー利用)
10:30	東呉大学	東呉大学 到着
11:00		セッティング、打楽器搬入
12:20	総合大樓(学内)	東呉&明海 交流会
14:00		休憩
14:15	東呉大学	校内見学
15:15	愛徒樓(学内)	練習
18:00	→ 総合大樓	ステージへ移動
18:30		演奏会開始
20:00		演奏会終了、写真撮影、花束贈呈
20:10		開場復元、打楽器搬出
20:50	→ホテル	東呉大学出発(タクシー利用)
21:30		ホテル到着
22:50	ホテル周辺	夕食
0:30	ホテル	ミーティング

# 3日目

時間	場所	行動
10:40	ホテル→食事場所	ホテル出発(MRT利用)
11:30	食事場所	東呉大学スタッフ・吹奏楽部の方々と食事会
14:30		食事会終了
16:30	観光地	台湾観光(故宮博物院、士林夜市 等) 夕食 士林夜市にて (MRT&バス利用)
21:00	⇒ホテル	劍潭駅集合、ホテルへ
22:30		ミーティング

# 4日目

時間	場所	行動
10:20	ホテル→観光地	ホテル出発、観光地(龍山寺)へ(MRT利用)
12:30		部員 食事会
15:00	観光地	観光(中世記念堂、台北101、自由行動)
21:00	→ホテル	各自ホテルへ
22:00		ミーティング

# 5日目

時間	場所	行動
6:30	ホテル→空港	ホテル出発(タクシー利用)
7:00	松山空港	松山空港 到着
9:00	松山→羽田	松山空港出発(CL220便に搭乗)
13:00	羽田空港	羽田空港国際線ターミナル到着、入国手続き等
14:00		解散

# 演奏会

## ◆流れ

- 東呉大学吹奏楽部
- 明海大学吹奏楽部
- 合同演奏

## ◆プログラム

～東呉大学～

レ・ミゼラブル

涙そうそう

明海大学 学歌

～明海大学～

ディズニーセレブレーション

ゲームメドレー

アニメメドレー

ノアの方舟

東呉大学 学歌

～合同演奏～

アニメメドレー



# 交流会

## 内容

お互いの学校・部活をPowerPointにて紹介  
Tシャツ・ペナントの贈呈  
東呉、明海お互いに質問  
ガイドによる校内見学



# 予算内訳

収入の部		
項目	金額	備考
部員17名	850,000	1人あたり50,000円
OBOG2名	157,000	1人あたり78,500円
岩下先生	10,000	
OBOG寄付金	25,000	
合計	1,042,000	

100万円		
項目	金額	備考
JTB航空券	862,790	部員、OBOG
交流会	77,754	
交通費	41,791	タクシー、MRT2DAYパスポート
東呉大学ガイド	8,662	
花束	7,700	
梱包	990	
合計	999,650	

部員負担		
項目	金額	備考
梱包	4,430	
演出	4,428	サイビーム
WIFI	8,210	
装飾	5,176	
ペナント	18,360	
Tシャツ	17,200	
故宮博物院入場料	12,127	21枚 1人あたり150元(577円)
お土産	8,227	
宿泊費	750,391	
両替手数料	3,529	
先生の航空券代	45,410	
先生謝礼	164,000	
合計	1,041,488	

# 台湾の方々(観客)感想

素晴らしかったです！見逃さなくて良かったです。  
こんな素晴らしい演奏会なら、お金を出してでも見たいです！

19歳 女性

全ての楽器の演奏がとても素晴らしくて、あんなに人を震わせるほどの感動を今まで経験したことがありませんでした！

20歳 女性

本当にラッキーでした！日本の吹奏楽を鑑賞するのは本当に難しいことなんです！皆さんの演奏を見終わって心が感動でいっぱいです！

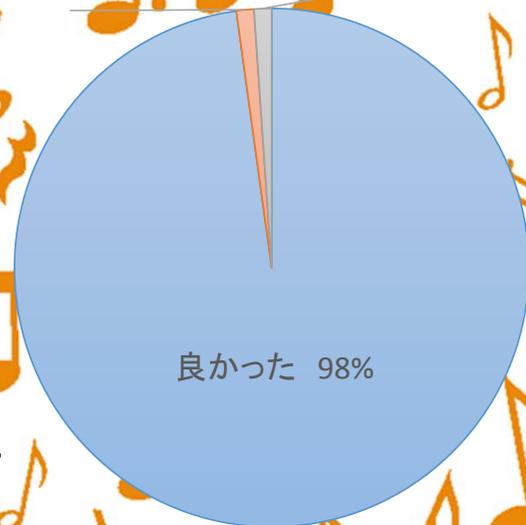
19歳 女性

演奏会について

普通, 1%

その他, 1%

良かった 98%



# 台湾の方々(スタッフ)感想

一緒に背景の飾りを完成させることができ、本当に感動しました。  
次のチャンスがあれば、また参加したいです！

15歳 女性

言葉は違うけど、一緒に楽しい時間を過ごすことができ、うれしかったです。

19歳 女性

感動しました！想像以上に素晴らしい演奏を送ってくれてありがとうございました！  
また来てください！台湾で待ってます！

22歳 女性

皆さん、お疲れさまでした！本当に素晴らしかった！！また台湾にきてね！

20歳 男性

# 部員 感想

初めての事ばかりで何をしたらいいかがわからず、息詰まったり、思い返せば大変な事が沢山ありましたが、台湾の演奏を成功することができて、大きなものを得ることができたと思います。



初の海外演奏、とても楽しかったです！音楽を通じて違う国の方々と交流できてよかったです！

自分たちで企画して実際に行動することは難しく、思い通りにいかないことも多くあったが、結果的にとても良いものができたと思います。夢プロに参加できて良かった！

部員みんなで協力し合って、成し遂げられたものだと思うので、皆さん一人ひとりに感謝の気持ちでいっぱいです。

大学生活において、一番楽しくて濃い経験になりました。